



脳卒中ケアユニット（SCU）開設のご案内

当院は平成28年10月より

脳卒中ケアユニット（Stroke Care Unit） を開設しました。

脳卒中ケアユニットとは

急性期の脳血管障害（脳梗塞・脳出血・くも膜下出血など）の患者さんを受け入れる専用の病床で、脳卒中の専門知識を持つ経験豊富な医師、看護師、リハビリテーション技師らの専門チームにより、脳卒中を発症早期から24時間体制で集中的に治療する病床のことです。

この病床で治療することにより下記のようなことが明らかになっており「脳卒中治療ガイドライン2009」において強く推奨されている治療体制です。

- 死亡率の低下
- 入院期間の短縮
- 自宅への退院率の増加
- 長期的な日常生活能力や生活の質の向上を図ることができる



脳神経外科の急性期治療を担う体制を整えています

- 脳神経外科専門医・脳血管内治療専門医による診療を24時間体制ですぐに開始します。
- 発症4.5時間以内の急性期脳梗塞には、t-PA治療が可能です。
- 画像（CT・MRI・脳血管撮影等）及び血液検査等がすぐに可能です。
（薬剤師・放射線技師・臨床検査技師が24時間配置）
- 専門医による脳血管内治療・外科治療（手術）をすぐに開始できます。
（当直+オンコールで24時間365日対応）
- 入院直後から（症状による）超早期リハビリテーションを行います。

医療法人 弘善会 矢木脳神経外科病院

〒537-0011 大阪市東成区東今里2-12-13

【代表】 ☎ 06-6978-2307 □ 06-6978-2308

【医療連携室】 ☎ 06-6978-2337 □ 06-6978-2338